目次

安全上のご注意 1

付属品 6

各部の名前 7

リモコン 10

他機との接続 14

電源の準備 16

充電式バッテリー 17

各種設定 18

ディスクに関する注意 23

ディスクの再生 24

　　各ボタンの機能 25

　　DVD の再生 26

　　CD の再生 28

　　JPEG ディスクの再生 30

USB メモリおよび SD/ メモリスティック / マルチメディアカードを使用する 33

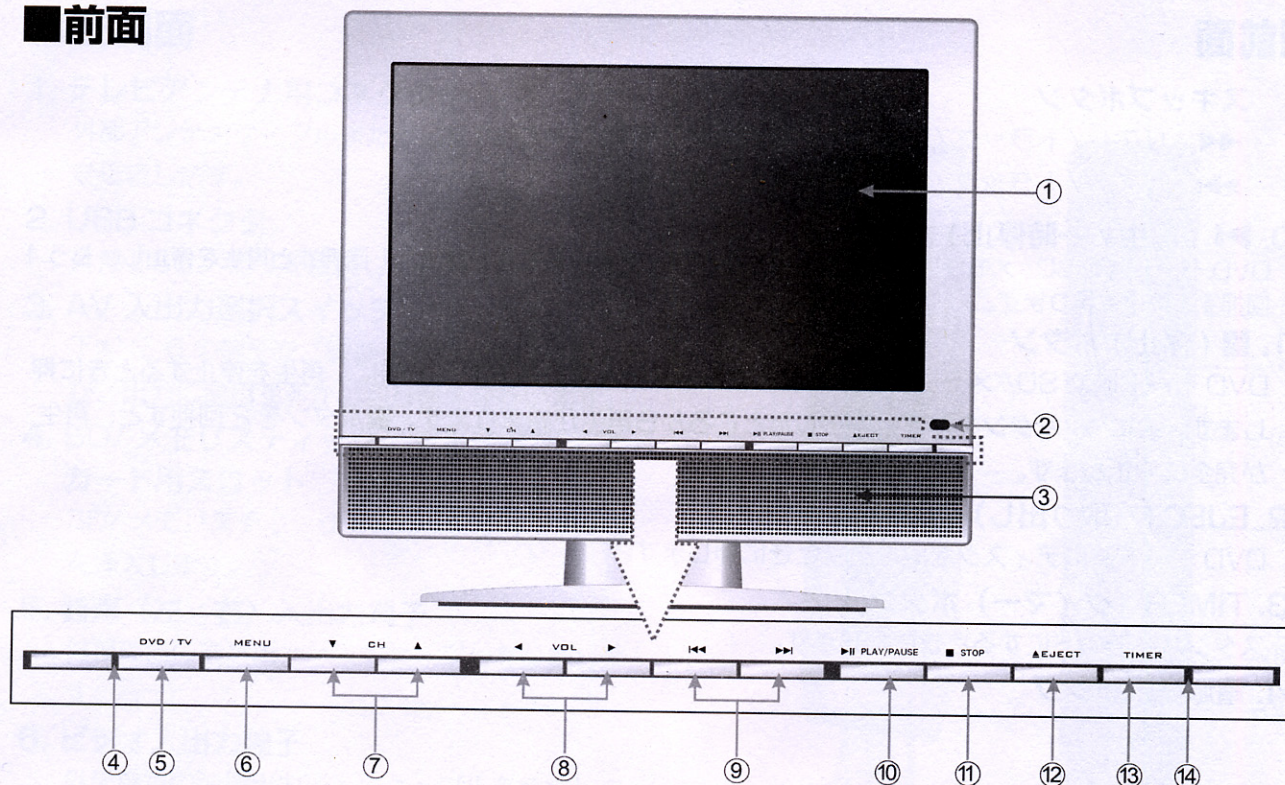
DVD プレーヤーの初期設定を変更する 34

用語集 41

問題を解決する 42

仕様 44

各部の名前

■前面

1. 液晶ディスプレイ

高解像度の画像を表示します。

2. リモコンセンサー

3. スピーカー

4. 充電インジケータ

バッテリー充電中は赤色に点灯し、バッテリーが完全充電されると緑色に点灯します。

5. DVD/ テレビボタン

SD/ メモリスティック / マルチメディアカードや USB メモリが装着されている場合には、DVD モード時に長く押し続けると DVD モード、SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード、USB モードが切り替わります。

6. メニューボタン

セットアップメニューを開始したり、セットアップメニューを終了したりします。
長く押し続けるとアスペクト比が 16:9 と 4:3 の間で切り替わります。

7. 選局ボタン

テレビモード時にチャンネルを選択します。
セットアップ時にはセットアップメニューの▲ / ▼ 矢印ボタンと同じ機能です。

8. 音量調節ボタン

音量を調節します。
セットアップメニューの ◀ / ▶ 矢印ボタンと同じ機能です。

付属品

■付属品リスト

付属品	名称	数量
	リモコン	1
	リモコン用電池	1
	AC アダプタ付き電源コード	1
	オーディオ / ビデオケーブル	1
	車載用電源コード	1
	取扱説明書	1

お知らせ

● 付属品は予告なしに変更されることがあります。

各部の名前（続き）

■前面

9.　スキップボタン

⏮ : リスト / トラック / チャプターを前に戻します。

⏭ : リスト / トラック / チャプターを次に進めます。

10. ▶II (再生 / 一時停止) ボタン

DVD モード時や SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード時に、1 回押すと再生を停止し、もう 1 回押すと再生に戻ります。

11. ■ (停止) ボタン

DVD モード時や SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード時に、再生を停止するときに押します。次に ▶II **ボタン**を押すと停止したところから再生が始まります。■ボタンを 2 回押すと、再生が完全に停止します。

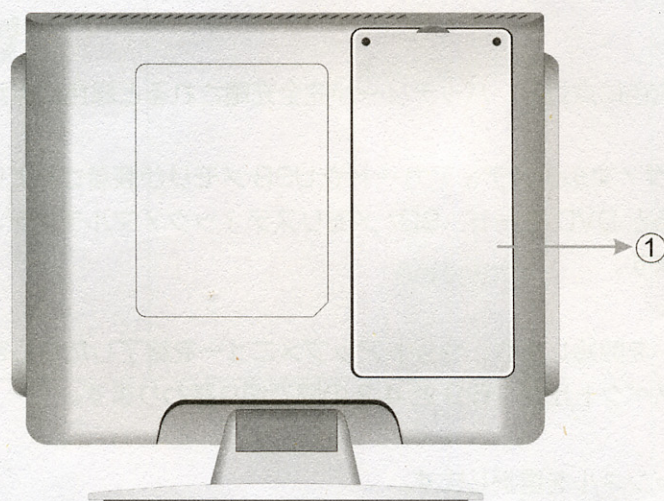
12. EJECT（取り出し）ボタン

DVD モード時にディスクを取り出すときに押します。

13. TIMER（タイマー）ボタン

スタンバイモードにするときに押します。

14. 電源表示ランプ

■背面

1. 充電式バッテリー

リチウム充電式バッテリーを内蔵しています。

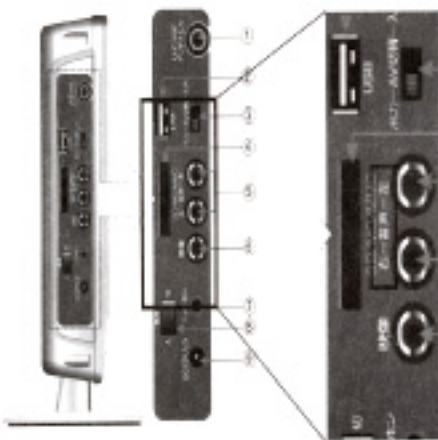
■左側面

1. **テレビアンテナ用コネクタ**
   外部アンテナケーブルまたは CATV のケーブルを接続します。
2. **USB コネクタ**
   外部 USB メモリを接続します。
3. **AV 入出力選択スイッチ**
   下記 5, 6 の端子を、映像音声の入力に使用するか、出力に使用するかの切り替えを行います。
4. **SD/ メモリスティック / マルチメディアカード用スロット**
   SD/ メモリスティック / マルチメディアカードを挿入します。
5. **音声（左／右）入出力端子**
   外部機器の音声出力／入力ケーブルを接続します。
6. **ビデオ入出力端子**
   外部機器の映像出力／入力ケーブルを接続します。
7. **ヘッドホン端子**
   ヘッドホンを接続します。
8. **電源スイッチ**
   電源のオンオフをします。
9. **DC12V 入力端子**
   電源コードを接続します。

10.2型DVDプレーヤー内蔵液晶テレビ「取扱説明書」誤記のお詫びと訂正

平素は弊社製品をご愛用頂きまして誠にありがとうございます。
10.2型DVDプレーヤー内蔵液晶テレビの「取扱説明書」に誤記がございました。
謹んでお詫びを申し上げますとともに、以下のとおり訂正させていただきます。

<訂正箇所> 9ページ、15ページ他、取扱説明書内イラスト

【誤】「右-音声-左」

[正]「左-音声-右」

左＝白色の端子　右＝赤色の端子

お客様には大変ご迷惑をお掛けいたしましたことを深くお詫び申し上げます。

■右側面

1. **ディスクスロット**
   ディスクを挿入します。

リモコン

1. 電源ボタン
スタンバイモードと電源オンを切り換えます。

2. 画面表示ボタン
繰り返し押すと、ディスクの詳細情報やテレビのチャンネルを表示したり消したりします。

3. 取り出しボタン
ディスクを取り出します。

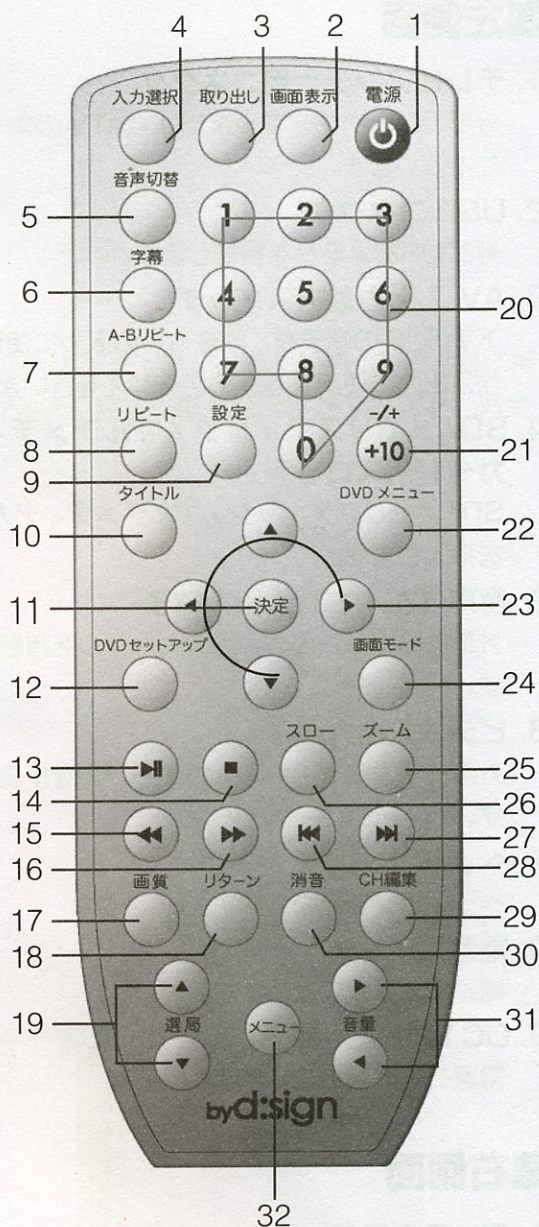
4. 入力選択ボタン
このボタンを押すと 2 種類のモードが画面に表示されるので、番号ボタンを使用して希望のモードを選びます。1 が DVD/USB/SD モード、2 がテレビモードです。DVD モード時に SD/ メモリスティック / マルチメディアカードや USB メモリが接続されていれるとき、このボタンを繰り返し押すと、DVD モードと SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモードが切り換わります。

5. 音声切替ボタン
DVD モード時に多言語音声記録の DVD を再生する場合に、言語を切り換えます。音楽 CD の場合は、音響効果を切り換えます。テレビモードのときは切り替えできません。(モノラル、主音声のみ)

6. 字幕ボタン
DVD モード時に多言語の字幕を記録した DVD を再生する場合、字幕の言語を切り換えます。

7. A-B リピートボタン
DVD モード時に一定のコンテンツを繰り返し再生します。

8. リピートボタン
DVD モード時にディスクのチャプター、タイトル、トラック、ディスク単位のリピート再生を行う場合に使用します。

9. 設定ボタン
DVD モード時にディスクの再生を開始する時間、トラック、タイトルを選択します。
テレビモードでは、テレビセットアップメニューを表示します。

10. タイトルボタン
ディスクの通常の再生時に押すと、タイトルメニューが表示されます。

11. 決定ボタン
セットアップメニューで操作を決定する場合に押します。

12. DVD セットアップボタン
DVD モード時に各種の設定を行います。

13. ▶II（再生 / 一時停止）ボタン
DVD モード時や SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード時に 1 回押すと再生を一時停止、もう一度押すと再生に戻ります。

14. ■（停止）ボタン
DVD モード時や SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード時に再生を停止します。その後 ▶II ボタンを押すと続きから再生します。停止ボタンを 2 度押すと完全に再生を停止します。

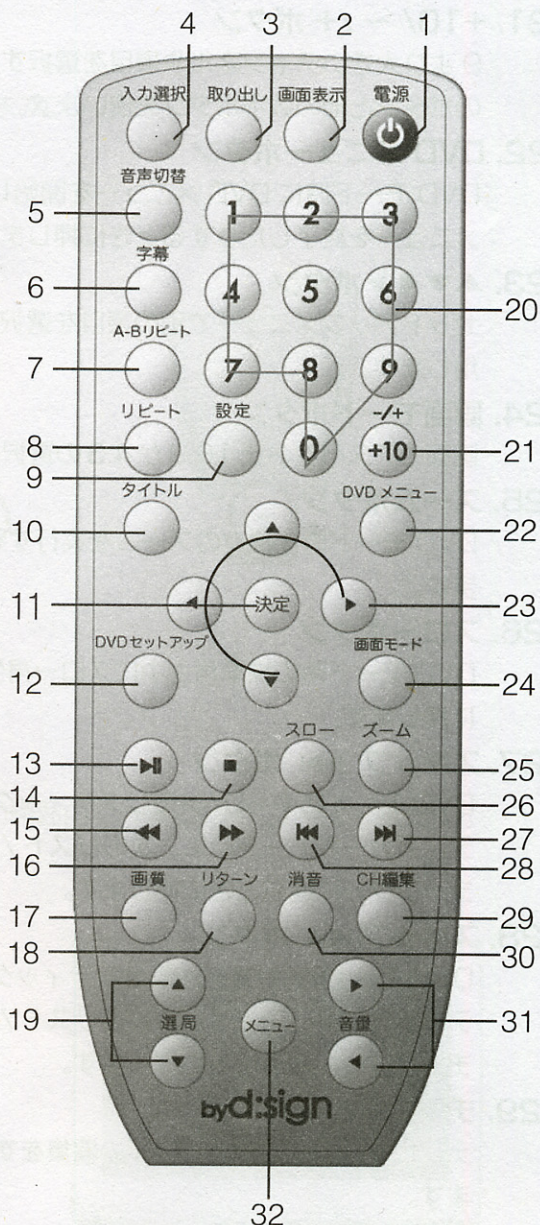
15. ◀◀ 早戻しボタン
DVD モード時や SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード時に早戻しします。

16. ▶▶ 早送りボタン
DVD モード時や SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード時に早送りします。

17. 画質ボタン
繰り返し押すと、画面モードをソフト、標準、明るい、メモリの中から選べます。

18. リターンボタン
テレビモード時にひとつ前に見ていたチャンネルに戻ります。

19. 選局▲ / ▼ボタン
テレビモード時に他のチャンネルを選択します。テレビセットアップメニューの直接入力ボタンとしても使用します。

20. 0-9 番号ボタン
チャンネル番号や項目番号の選択に使用します。

リモコン（続き）

21. +10/ － /+ ボタン
9 より大きいチャンネルや項目を選択するときに、このボタンと他の数字ボタンを使います。

22. DVD メニューボタン
DVD モード時に DVD メニューを開始したり、DVD メニューを終了したりするときに押します。

23. ▲▼◀▶ボタン
セットアップメニューで別の項目を選択するときに使用します。

24. 画面モードボタン
画面のアスペクト比 16:9 か 4:3 の選択に使用します。

25. ズームボタン
DVD モード時に種々のズームを実行するときに押します。

26. スローボタン
DVD モード時の標準再生中にスロー再生にするときに押します。

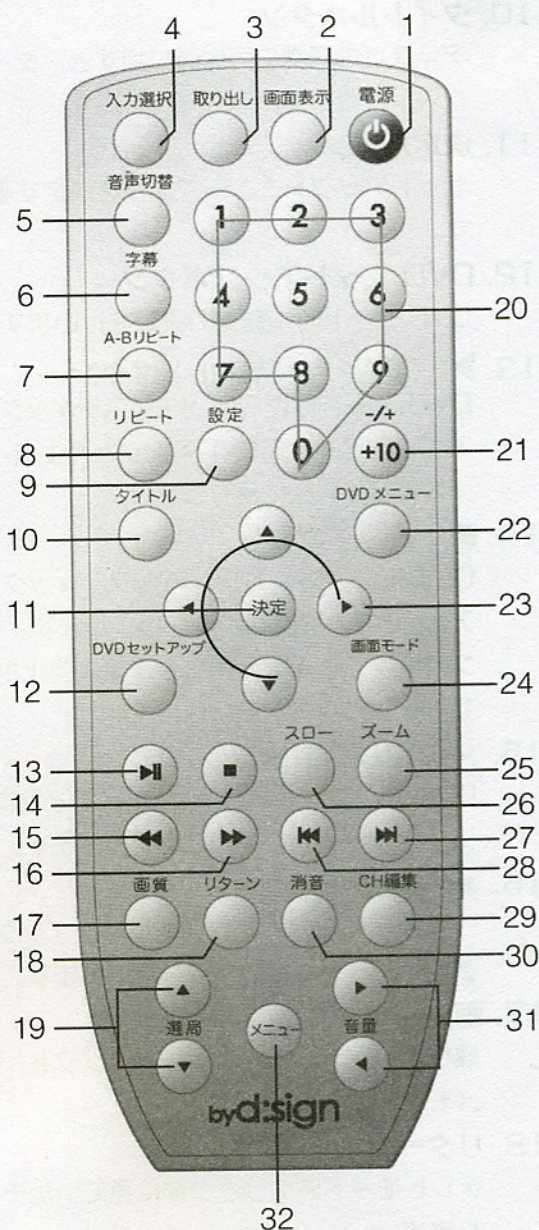
27. スキップ ▶▶| ボタン
DVD モード時や SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード時に、次のリスト / トラック / チャプターに進むときに押します。

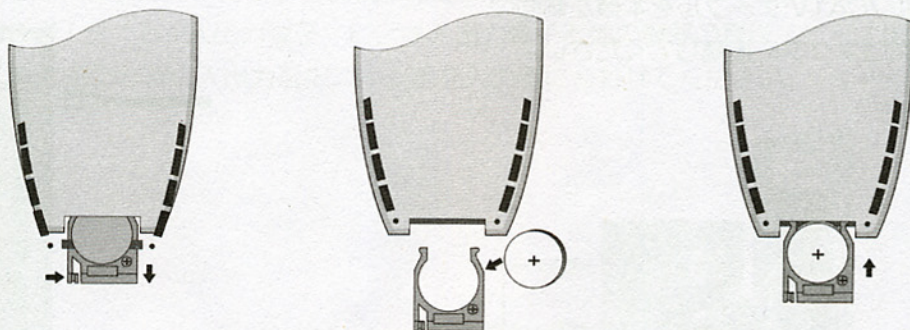
28. スキップ |◀◀ ボタン
DVD モード時や SD/ メモリスティック / マルチメディアカードモード時に、前のリスト / トラック / チャプターに戻るときに押します。

29. チャンネル編集ボタン
テレビモード時にチャンネルの編集をするときに押します。

30. 消音ボタン
スピーカーの音声を消したり元に戻したりするときに押します。

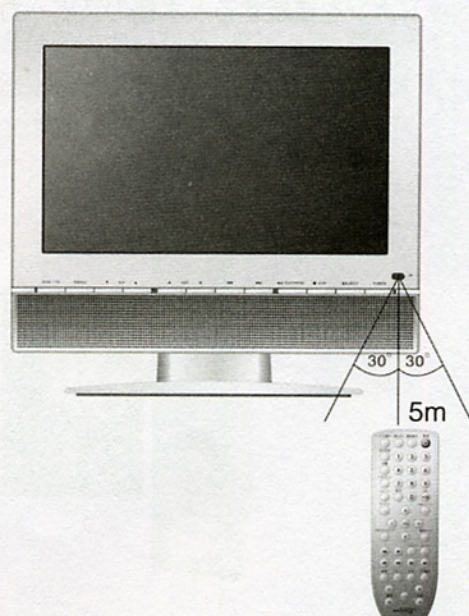
31. 音量▶ / ◀ボタン
音量を調節したり、システムセットアップメニューで別の項目を選択したりするときに押します。

32. メニューボタン
システムセットアップメニューを開始したり、システムセットアップメニューを終了したりするときに押します。

■リモコンに電池を入れる

1. 電池ホルダーを矢印の方向に引いてリモコンから抜き出します。
2. 新しい電池を (+) 側を上にして、正しく入れます。
3. 電池ホルダーを元の位置に差し込みます。

■リモコンを使用する

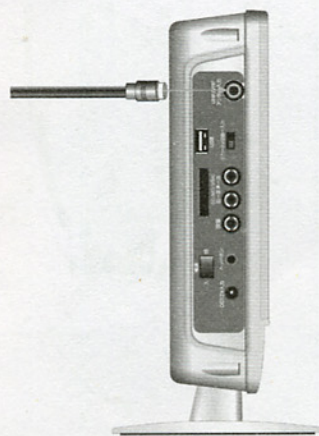
本機のリモコンセンサーから約 5m 以内で、正面から 60 度の範囲内で本機に向けてお使いください。

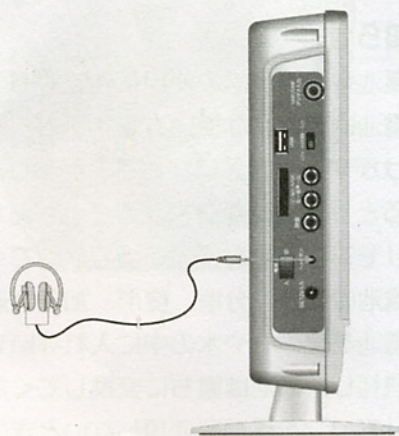
お知らせ

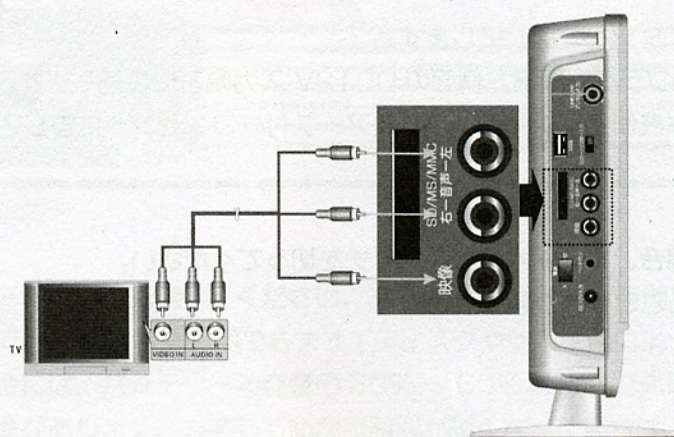
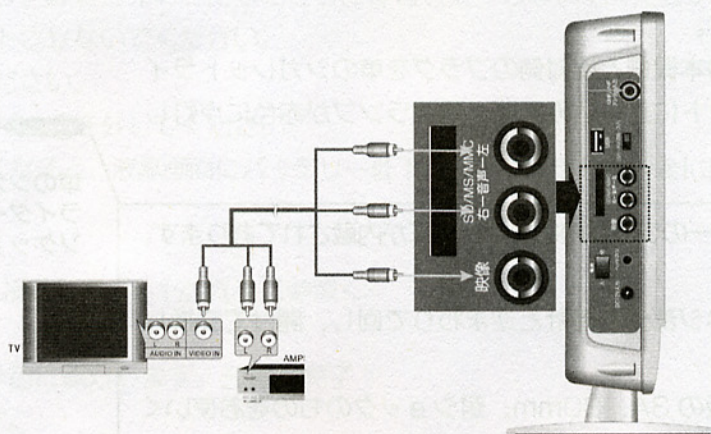
- 電池寿命は通常の使用条件で約 6 ヵ月間です。
- 電池は不適切な使い方をすると、過熱、破裂、発火をして、けがや火事の元になることがあります。電池から液漏れするとリモコンが破損することがあります。
- リモコンに直射日光を当てないでください。
- 電池の充電、分解、変形、加熱は避けてください。
- 電池を火の中や水の中に入れないでください。
- 消耗した電池は直ちに交換してください。
- リモコンを長期間使用しないときは電池をはずしてください。

他機との接続

● 接続する時は、すべてスイッチを切りコンセントからプラグを抜いておいてください。
● オーディオやビデオ機器を接続する場合は、ケーブルのプラグの色と本体ジャックの色を合わせてください。
（赤 - 右音声、白 - 左音声、黄 - 映像）。

■アンテナケーブル /CATV ケーブルの接続

アンテナケーブル /CATV ケーブルを本機左側面の
テレビアンテナ用コネクタに接続してください。

■ヘッドホンの接続

ヘッドホンは、本機左側面のヘッドホン端子に接続してください。
ヘッドホンを接続すると本機のスピーカーからは音が出ません。

■他のビデオ機器との接続

本機をビデオデッキ、ビデオカメラ、ゲーム機などと接続してモニターとして使用できます。AV ケーブルを本機左側面の音声 (左 / 右) 入出力端子・ビデオ入出力端子と他の機器の音声・ビデオ出力端子に接続してください。本機左側面の AV 入出力選択スイッチを入力側に合わせてください。

また、大画面のテレビや Hi-Fi オーディオに本機で再生した映像・音声を出力して楽しむこともできます。AV ケーブルを本機左側面の音声 (左 / 右) 入出力端子・ビデオ入出力端子と他の機器の音声・ビデオ出力端子に接続してください。本機左側面の AV 入出力選択スイッチを出力側に合わせてください。

電源の準備

他の機器との接続が終わってから電源を接続してください。

本機は以下の 3 種類の電源が使えます。

- 付属の AC アダプタ
- 付属の車載用アダプタ
- 内蔵の充電式バッテリーパック

アダプタを使用しているときには、充電式バッテリーを使用している場合よりも液晶画面が明るくなります。

■ AC アダプタ

1. 本機の電源スイッチを「切」にします。
2. AC アダプタのプラグを本機左側面の DC12V 入力端子に接続します。
3. 電源コードの本機側と反対側のプラグをアース付きコンセントに差し込みます。電源ランプが赤色に点灯します。

注意

- プラグを抜く場合、事前に本機のスイッチを切ってください。
- 表面が熱くなることがあります。

禁止

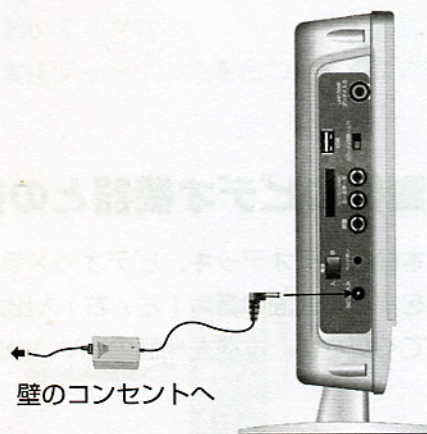
- AC アダプタは、本機以外に使用しないでください。
- 本機付属の専用 AC アダプタ以外、本機に使用しないでください。
- ぬれた手で電源プラグにさわらないでください。感電の原因になります。

■車載用アダプタ

1. 本機の電源スイッチを「切」にします。
2. 車載用アダプタのプラグを本機左側面の DC12V 入力端子に差し込みます。
3. 電源コードの本機側と反対側のプラグを車のシガレットライターのソケットに差し込みます。電源ランプが赤色に点灯します。

> 車載用アダプターのプラグ内にはヒューズが内蔵されております。
> **交換する場合**
> 銀色の突起のネジ部分を時計と逆まわりで回し、開けて交換してください。
> ヒューズは市販の 3A、30mm、耐ショックのものをお使いください。

注意

- エンジンを切った状態で、車載用アダプタを使用するとバッテリーが上がる場合がございます。

禁止

- 車載用アダプタは、本機以外に使用しないでください。
- 本機付属車載用アダプタ以外を本機に使用しないでください。
- 自動車の運転中は本機を操作したり､テレビ､DVD などを観賞しないでください。事故の原因になります。
- 車内に放置しないでください。夏季は、熱により変形や故障の原因になります。
- 自動車が止まっている状態で使用してください。自動車が動いているときは、本機を操作したり、テレビ、DVD などを鑑賞しないでください。事故の原因になります。
- 自動車を始動するときは、本機の電源コードを抜いてください。
- 12V、マイナスアース車以外で使わないでください。

充電式バッテリー

■バッテリーパック

最初にお使いになる前にバッテリーを一杯に充電してください。充電時間は通常約 5 時間です。一杯に充電されたバッテリーで本機を最大でおよそ 3 時間使用できます (ディスクや使用条件によって異なります)。バッテリーを長期間使用しない場合には、バッテリーを容量の 30% ～ 60% 程度まで充電してから保管してください。バッテリーには、寿命があります。充電しても使用時間が短くなった場合は、バッテリーの交換が必要ですので、弊社サポート窓口までお問い合わせください。廃棄する場合は、お住まいの自治体で定められた処分方法に従ってください。

充電式バッテリーの動作条件および注意事項

- バッテリーの使用および充電は必ず気温 0℃～ 38℃の間で行ってください。
- バッテリーは絶対に火の中や水の中に入れないでください。
- バッテリーを高温にさらしたり、直射日光の当たるところに保管したりしないでください。
- バッテリーの端子間をショートさせないでください。
- バッテリーを分解しないでください。
- 使用しないときはバッテリーパックを外してください。
- バッテリーの充電残量が少なくなると、液晶画面にバッテリー低下のサインが現れ数分後に自動停止します。

■充電のしかた

AC アダプタか車載用アダプタを接続します。(前頁をご参照ください。)

充電がはじまり、充電ランプが赤色に点灯します。充電が完了するとランプは緑色に変わります。

各種設定

受信する前に：

1. 外部アンテナ線か CATV ケーブルを本機左側面にあるテレビアンテナ用コネクタに差し込んでから、**DVD/TV ボタン**を押してテレビモードにします。これでテレビを受信できます。
2. リモコンの**メニューボタン**か本機前面の **MENU ボタン**を押して、セットアップメニューを表示させます。リモコンの**◀ボタン**や**▶ボタン**、本機前面の**◀ボタン**や**▶ボタン**を押して、下に示したセットアップメニューを表示させます。リモコンの選局▲ / ▼**ボタン**か本機前面の**▲▼ボタン**を押して設定したい項目をハイライト表示させます。セットアップを終了するときには**メニューボタン**をもう一度押します。

初めて使う場合

自動設定でチャンネルをスキャンしなければテレビ放送は映りません。

テレビ	
システム	NTSC M-JP
入力	CATV
チャンネル	13
微調整	109.25VL
スキップ	オン
自動調整	オフ

本機には 3 種類の設定メニュー画面があります。**メニューボタン**を押してメニューモードに入り、**◀ / ▶ボタン**を押してご希望のメニューを表示させてください。選局▲ / ▼**ボタン**を押して設定したい項目を選び、**◀ / ▶ボタン**で選択肢を選びます。選局▲ / ▼**ボタン**を押して次に設定したい項目を選ぶか、**メニューボタン**を押して終了します。

TV 設定メニュー (テレビモードのみ)

1. システム

NTSC M-JP (日本の放送規格) に固定されています。

2. 入力

CATV かテレビかを選びます。

3. チャンネル

チャンネルを選びます。

4. 微調整

画像および音声の状態がよくない時に、**◀ / ▶ボタン**で改善することができます。最善になった状態で設定を終えると本機はその状態を記憶します。

5. スキップ

放送のないチャンネルや、受信状態の悪いチャンネルをスキップすることができます。
チャンネル メニューを使ってスキップしたいチャンネルを選び、**スキップ** をハイライト表示させてスキップをオンかオフに設定します。オンを選ぶと通常の受信モードでリモコンの選局▼ / ▲**ボタン**を使ってチャンネルを選ぶときにそのチャンネルをスキップします。オフを選ぶと通常の受信モードで選局するときに各チャンネルを順番に受信します。

6. 自動選局

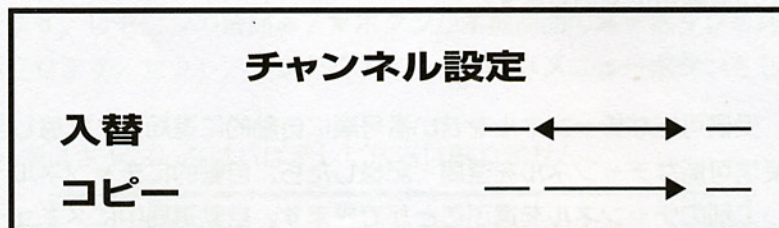
▶**ボタン**を押すと、受信可能なチャンネルを若い番号順に自動的に選局し、記憶します。放送されているすべての帯域の受信可能なチャンネルを選局・記憶したら、自動的にチャンネル 1 に戻ります。選局▼ / ▲**ボタン**を使って別のチャンネルを選ぶことができます。自動選局中にメニューボタンを押せば、自動選局を中止できます。
受信できるチャンネルが見つからない場合は、画面上に「NO SIGNAL(信号なし)」と表示されます。アンテナ・ケーブルがきちんと接続されているか確認してもう一度行ってください。

初めて使う場合

自動設定でチャンネルをスキャンしなければテレビ放送は映りません。

各種設定（続き）

チャンネルの編集

リモコンの **CH 編集ボタン**を押すと画面に下記のメニューが表示されます。

1. 入替

現在登録されているチャンネルリストの中チャンネルを、別のチャンネルに変更します。
入替 を選ぶと、現在のチャンネルの番号が表示されます。◀か▶**ボタン**を押すと 2 番目の矢印のところに移ります。0 ～ 9 のボタンと +10 のボタンを使って見たいチャンネルを選び、**メニューボタン**を押して確定します。

2. コピー

現在のチャンネルを目的のチャンネルにコピーすることができ、同一のチャンネルがチャンネルリストの中に 2 つできるので、選局しやすくなります。**コピー** を選ぶと、現在のチャンネルの番号が表示されます。◀か▶**ボタン**を押すと 2 番目の矢印のところに移ります。0 ～ 9 のボタンと +10 のボタンを使って見たいチャンネルを選び、**メニューボタン**を押して確定します。

■ DVD モード

DVD モード時に**メニューボタン**を押すとセットアップメニューが表示されます。◀**ボタン**か▶**ボタン**を押して画面セットアップおよび機能の中の項目を移動します。**メニューボタン**をもう一度押すと終了します。

映像設定

映像設定	
カラー	**30**
輝度	**30**
コントラスト	**30**
映像リセット	

カラー、輝度、コントラストを調整します。初期設定に戻したい時は**映像リセット**を選択してください。

各種設定（続き）

設定

設定
言語
工場設定

言語 : 画面上の表示言語を変更します。

工場設定 : 画面セットアップメニューおよびアスペクト比の設定を初期設定の値に戻します。

ディスクに関する注意

■使用できるディスク

	ディスクロゴ	直径	再生時間 / 再生可能面
DVD	DVD VIDEO リージョン 2	12 cm	133 分 (SS-SL)/242 分 (SS-DL)/ 266 分 (SS-SL)/484 分 (SS-DL)
CD	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	12 cm	74 分
JPEG		12 cm	

- 8cm ディスクや変形ディスクなど、12cm ディスク以外は、挿入しないでください。故障の原因になります。
- 本機で DVD ± R/RW や CD-R/CD-RW を再生するためには、ファイナライズが終了していることが必要です。
- JPEG ファイルは、記録形式、記録方法によって再生できない場合があります。
- PC や DVD レコーダーによっては、記録したディスクを再生できない場合がございます。
  DVD ディスクの機能によって再生状態が規定されています。本機はディスクの機能に従って再生するため、本機で設定した機能が動作しない場合や、本機の操作を制約される場合があります。DVD ディスクの機能や操作についてはディスクに付属の取扱説明書をお読みください。

■ディスクの取り扱いに関する注意

ディスクの持ち方

ディスクを入れたり取り出したりするときは、右の図を参照して、記録された面に触れないようにディスクを持ってください。

掃除

ディスク面についた指紋や汚れによって画質や音質が低下することがあります。柔らかい清潔な布で汚れを拭ってください。ひどい汚れや指紋は、必要に応じて薄めた中性洗剤で布を湿らせて拭ってください。

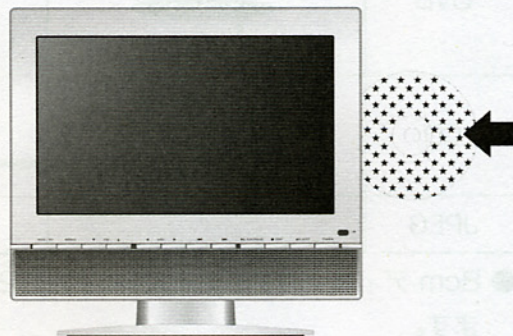
右の中央の図のように丸く拭かないでください (同心円状に傷がつくとノイズの原因になります)。右の図のようにディスクの中央から外周に向けて軽く拭ってください。

ディスクの再生

警告：

汚れたディスクや変形したディスクをご使用になりますと、再生レンズが損傷することがあります。

■使用する前に

1. 本機左側面の電源スイッチを「入」にします。
2. **入力設定ボタン**を押して DVD を選択します。
3. ディスクの印刷面を手前にして垂直に持ち、本機のディスクスロットに挿入します。ディスクは自動的に引き込まれ、本機はディスク検出状態に入ります。
4. 自動的に再生がはじまります。**VOL ー /VOL+ ボタン**を押して音量を調節します。
5. 再生が終わったら**取り出しボタン**を押してディスクを取り出します。
6. 電源スイッチを「切」にします。

■各ボタンの機能

ボタンの操作

画面モードボタン

画面のアスペクト比を選択します。

ズームボタン

DVD ディスクは**ズームボタン**を押すと、画面が 2x、3x、4x、1/2、1/3、1/4、通常サイズと順に変わります。
JPEG ディスクでは**ズームボタン**を押して次に **▶▶ ボタン**を押すと、125%、150%、200% と画面が大きくなり、 **◀◀ ボタン**を押すと 75%、50% と画面が小さくなります。**ズームボタン**をもう一度押すと通常の再生に戻ります。
音楽 CD にはこの機能はありません。

A-B リピートボタン

CD・DVD 再生中、繰り返し再生したい部分を選択します。
A-B リピートボタンをもう一度押すとセグメントの繰り返し再生は中止します。
JPEG ディスクにはこの機能はありません。

ディスクの再生（続き）

■ DVD の再生

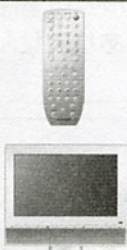
ボタンの操作

決定ボタン

ディスクを挿入すると本機はディスク検出状態になります。
▲▼◀▶**ボタン**を押して、再生したい項目をハイライト表示させ、**決定ボタン**を押して確定します。

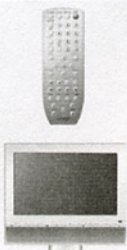
▶II ボタン

再生中に ▶II **ボタン**を押すと一時停止し、もう一度押すと通常の再生に戻ります。

■ ボタン

再生中に■**ボタン**を 1 回押すと再生が停止し、 ▶II **ボタン**を押すと、■**ボタン**で停止したところから通常の再生が始まります。
■**ボタン** 2 回繰り返して押すと、再生は完全に停止します。

DVD メニューボタン

再生中に **DVD メニューボタン**を押すと基本メニューが画面に表示されます。**DVD メニューボタン**をもう一度押すと通常の再生に戻ります。
▲▼◀▶**ボタン**や **0-9 ボタン**で再生したいタイトルやディスクメニュー項目を選び、**決定ボタン**で確定します。

|◀◀ ボタン
▶▶| ボタン

前のチャプターに戻るときは |◀◀ **ボタン**を押します。
次のチャプターに進むときは ▶▶| **ボタン**を押します。

▶▶ ボタン
◀◀ ボタン

▶▶ / ◀◀ **ボタン**で早送り/早戻し再生ができます。このボタンを繰り返し押すと、押すごとに早送り / 早戻し再生の速さは 2X、4X、8X、16X、32X、通常速度の順に切り替わります。
▶II **ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。

■ DVD の再生（続き）

設定ボタン

再生中に**設定ボタン**を押してディスクの希望のタイトル、チャプター、再生時間などを選ぶことができます。
▲▼ボタンで項目をハイライト表示させ、決定ボタンで決定します。**0-9 ボタン**や**▲▼ボタン**で希望の値を選択します。
設定ボタンで設定を終了します。

音声切換ボタン

複数の音声言語が入っている DVD ディスク再生中に音声言語の選択をします。押すたびに音声言語が変わります。

お知らせ

●この機能は DVD ディスクに複数の音声言語が記録されている場合に限り有効です。

リピートボタン

リピートボタンを押すとチャプター、タイトル、ディスク全体の繰り返し再生と繰り返しの中止が、この順に実行されます。

字幕ボタン

DVD の再生中に**字幕ボタン**を押すと字幕言語を選択したり、消したりすることができます。DVD ディスクには最大 32 の字幕言語を記録できます。

お知らせ

●この機能は DVD ディスクに複数の字幕言語が記録されている場合に限り有効です。

画面表示ボタン

再生中に**画面表示ボタン**を押すと詳細な情報が得られます。

スローボタン

スローボタンを押して下記のようなスロー送り再生やスロー戻し再生ができます：

▶❙ 1/2、▶❙ 1/4、▶❙ 1/8、▶❙ 1/16（▶❙：スロー送り）
❙◀ 1/2、❙◀ 1/4、❙◀ 1/8、❙◀ 1/16（❙◀：スロー戻し）
▶❙ ボタンを押すと通常再生に戻ります。

ディスクの再生（続き）

■ DVD の再生 (続き)

タイトル
ボタン

一般的に DVD ディスクの中身はいくつかのタイトルに分ける ことができ、一つのタイトルには複数のメニューがあります。 再生中に**タイトルボタン**を押すと、画面にタイトルメニューが 表示されます。**▲▼◀▶ボタン**や **0-9 ボタン**で再生したいタイ トルやディスクメニュー項目を選び、**決定ボタン**で確定します。

■ CD の再生

ボタンの操作

▶II ボタン

再生中に **▶II ボタン**を押すと一時停止します。
▶II ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

■ ボタン

再生中に**■ ボタン**を 1 回押すと再生が停止し、 **▶II ボタン**を押 すと、**■ ボタン**で停止したところから通常の再生が始まります。 **■ ボタン**を 2 回繰り返して押すと、再生は完全に停止します。

◀◀ ボタン
▶▶ ボタン

▶▶ / ◀◀ ボタンで早送り/早戻し再生ができます。このボタン を繰り返し押すと、押すごとに早送り / 早戻し再生の速さは 2X、4X、8X、16X、32X、通常速度の順に切り替わります。 **▶II ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。

I◀◀ ボタン
▶▶I ボタン

I◀◀ / ▶▶I ボタンを押して前 / 次のトラックを再生することが できます。

■ CD の再生 (続き)

設定ボタン

設定ボタンを押すと希望のディスク開始時間、トラック開始時間、トラックを選択できます。再生中にこのボタンを繰り返し押すと、下記のように表示されます：

ディスク移動 :--:-- トラック移動 :--:-- トラック選択 :--/N
N はディスク中のトラックの数です。

0-9 ボタンおよび **+10 ボタン**を使用して直接選択することも可能です。

画面表示ボタン

再生中に**画面表示ボタン**を押すと詳細な情報が得られます。

リピートボタン

リピートボタンを押すとトラックの繰り返し、全フォルダーの繰り返し、繰り返しなしの順に変わります。

音声切換ボタン

音声切換ボタンを押して希望の音響効果を選択することができます。
このボタンを繰り返し押すと画面表示は下記のように変わります：

モノラル左→モノラル右→混合 - モノラル→ステレオ

ディスクの再生（続き）

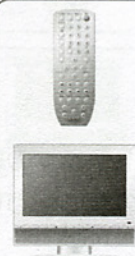
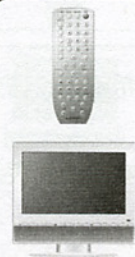
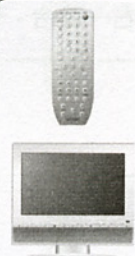
■ JPEG ディスクの再生

再生の前に

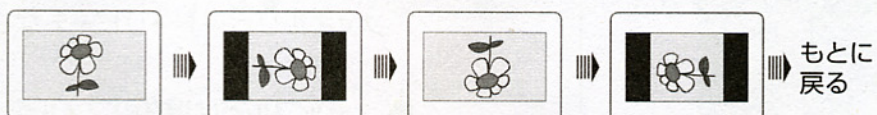
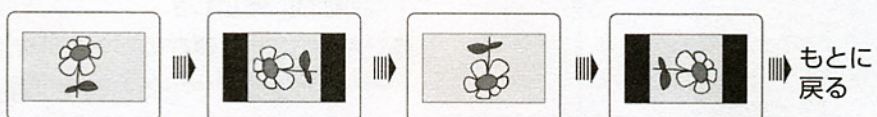
1. JPEG ディスクをディスクスロットに挿入します。
2. ディスクのディレクトリ構造が表示されます。▲▼ボタンを使って希望のフォルダーを選択し、**決定ボタン**か ▶II **ボタン**を押して確定します。
3. フォルダ内のファイル名が表示されます。▲▼ボタンを使って希望のファイルを選択し、**決定ボタン**か ▶II **ボタン**を押して確定します。
4. ◀ボタンを押して 1 階層上のフォルダーやディレクトリに戻ります。

お知らせ：

● 画像以外の項目が記録されているディスクが多数あります。

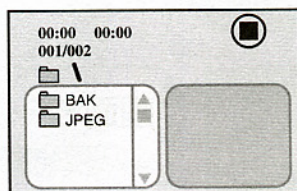
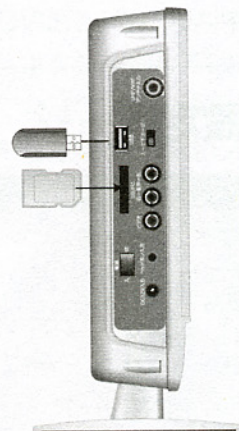
ボタンの操作

ボタン	説明
■ ボタン	■ **ボタン**で現在再生されている画像の背面にある画像を一覧で見ることができます。▶II **ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。
▶II ボタン	再生中に ▶II **ボタン**を押すと一時停止します。 ▶II **ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。
I◀◀ ボタン ▶▶I ボタン	再生中に I◀◀ / ▶▶I ボタンを押すと前 / 次の画像に移動することができます。
画面表示ボタン	**画面表示ボタン**を押すとディスクの詳細な情報が得られます。

■ JPEG ディスクの再生（続き）

リピートボタン	**リピートボタン**を押すとファイルやフォルダーを一定の順番で繰り返し再生できます。このボタンを繰り返し押すと下記のように表示されます： シャッフル→ランダム→シングル→1 ファイルリピート→全ファイルリピート→リピートなし ● シャッフルとは現在のフォルダーのファイルを元の順番とは関係なくランダムに繰り返すことです。 ● ランダムとは現在のフォルダーのファイルを元の順番とは関係なく再生することです。フォルダー全体の再生が終わると自動的に停止します。 ● シングルとは現在のファイルだけを再生することです。ファイルの最後まで来ると再生は停止します。 ● 1 ファイルリピートとは現在のファイルを繰り返し再生することです。 ● 全ファイルリピートとは現在のフォルダーの全部のファイルを元の順番どおりに繰り返し再生することです。 ● リピートなしとは繰り返し再生をしないことです。
DVD メニューボタン	再生中に **DVD メニューボタン**を押すとルートフォルダに戻ります。 **▶II ボタン**を押すと通常の再生に戻ります。
設定ボタン	再生中に**設定ボタン**を押して希望のファイルを選ぶことができます。 **0-9 ボタン**で直接希望のファイルを選択できます。

■ JPEG ディスクの再生（続き）

USB メモリおよび SD/ メモリスティック / マルチメディアカードを使用する

■使用する前に

● USB メモリや SD/ メモリスティック / マルチメディアカードに JPEG ファイルや WMA フォーマットファイルが入っていることを接続前に必ず確認してください。

1. 電源コードを接続します。
   本機の電源スイッチを押して電源をオンにします。
2. USB メモリを USB コネクタに挿入するか、SD/ メモリスティック / マルチメディアカードを SD/ メモリスティック / マルチメディアカードスロットに挿入します。端子やスロットは本機の左側面にあります。右の図を参照してください。
3. **入力選択ボタン**を押してディスクの再生、SD/ メモリスティック / マルチメディアカードの再生、USB メモリの再生の切り替えます。
   初期設定はディスクの再生です。下の図を参照してください。

● ▲▼ボタンを押すとフォルダーが選択でき、決定ボタンでフォルダーを決定します。▲▼ボタンを押すと希望のトラックが選択できます。次に ▶II **ボタン**を押すと再生が始まります。
● ■**ボタン**を押すと再生が停止します。次に ▶II **ボタン**を押すと現在のトラックの頭から再生が始まります。◀**ボタン**を押すとフォルダーメニューに戻ります。
● 再生終了後、USB メモリ・SD/ メモリスティック / マルチメディアカードを引き出せば、自動的に DVD モードに戻ります

DVD プレーヤーの初期設定を変更する

本機の初期設定は、お好みに合わせて変更することができます。

1. **DVD セットアップボタン**を押すとセットアップメニューが表示されます。メニューには一般設定ページ、スピーカー設定ページ、ドルビーデジタル設定ページ、プリファレンスページがあります。
2. ◀**ボタン**か▶**ボタン**を押して設定したいサブメニューを選びます。
3. 設定中はいつでも、**DVD セットアップボタン**をもう一度押すと設定が終了します。

■一般設定ページ

-- 一般設定ページ --

TV画面	ワイド
アングルマーク	オン
OSD表示言語	日本語
スクリーンセーバー	オン
ラストメモリ	オフ

基本設定

このサブメニューに含まれる項目は左の図のとおりです。

-- 一般設定ページ --

TV画面	ワイド	標準/パンスキャン
アングルマーク	オン	標準/レターボックス
OSD表示言語	日本語	ワイド
スクリーンセーバー	オン	
ラストメモリ	オフ	

TV画面

画面モード

この項目は画面モードの設定に使用します。

▲▼**ボタン**を押して設定する項目をハイライト表示させてから、**決定ボタン**か▶**ボタン**を押します。

表示モードには標準 / パンスキャン、標準 / レターボックス、ワイドがあります。▲▼**ボタン**を押して適切なものを選びます。**決定ボタン**を押して選択した項目を確定します。◀**ボタン**を押すと設定が終了します。

-- 一般設定ページ --

TV画面	ワイド	
アングルマーク	オン	オン
OSD表示言語	日本語	オフ
スクリーンセーバー	オン	
ラストメモリ	オフ	

アングルマーク

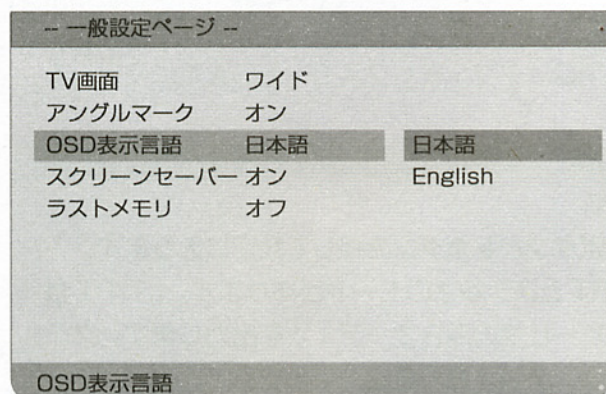
アングルマーク

この項目はアングルマークの設定に使用します。

▲▼**ボタン**を押して設定する項目をハイライト表示させてから、**決定ボタン**か▶**ボタン**を押して設定に入ります。次に▲▼**ボタン**でオン / オフを選びます。**決定ボタン**を押して選択した事項を確定します。

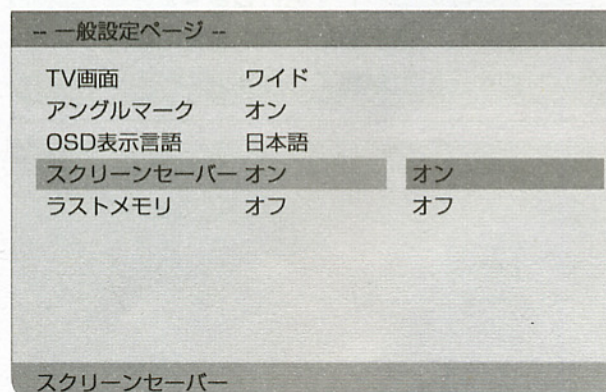
◀ボタンを押すと設定が終了します。

この機能はディスクにマルチアングル画像がある場合に限り動作します。

■一般設定ページ（続き）

OSD 表示言語

この項目は OSD 表示言語の設定に使用します。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させてから、決定ボタンか▶**ボタン**を押して設定に入ります。次に▲▼ボタンで希望の言語を選択します。

決定ボタンを押して選択した事項を確認します。

◀ボタンを押すと設定が終了します。

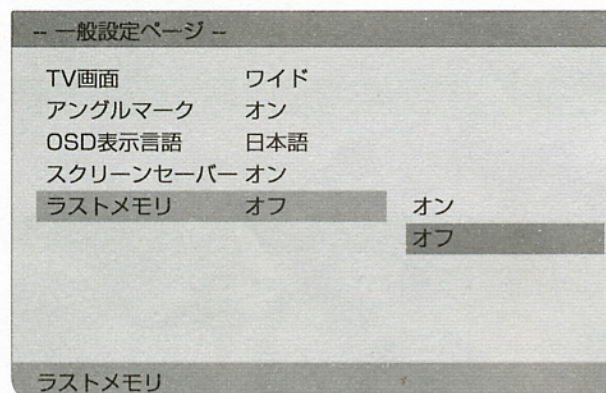
スクリーンセーバー

この項目はスクリーンセーバーの設定に使用します。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させます。

決定ボタンか▶**ボタン**を押して設定に入ります。

次に▲▼ボタンでオン / オフを選びます。

決定ボタンを押して選択した事項を確定します。

◀**ボタン**を押すと設定が終了します。

ラストメモリ

この項目をオンにして置くと、次に再生する時に前回停止した所から再生が始まります。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させてから、**決定ボタン**か▶**ボタン**を押してこの項目の設定に入ります。

▲▼ボタンでオン / オフを選びます。

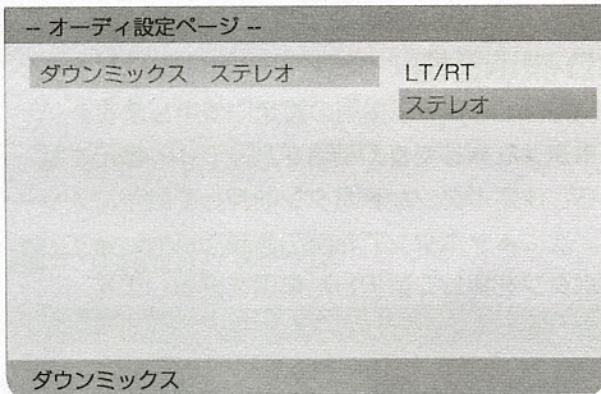
決定ボタンを押して選択した事項を確定します。

◀**ボタン**を押すと設定が終了します

注意

● 充電池が無くなる、電源コードを抜くなどで本体の電源が切れた場合、ラストメモリーが働きません。

DVD プレーヤーの初期設定を変更する（続き）

■オーディオ設定ページ

ダウンミックス

この項目はダウンミックスモードの設定に使用します。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させます。

決定ボタンか▶**ボタン**を押して設定に入ります。

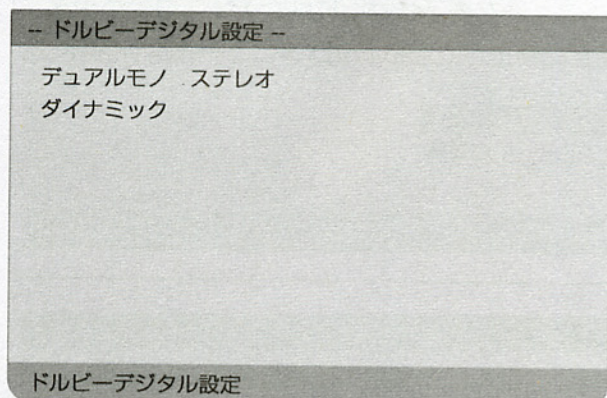
LT/RT とステレオのモードがあります。LT/RT はドルビー仕様の混合オーディオを出力します。ステレオはステレオ信号を出力します。

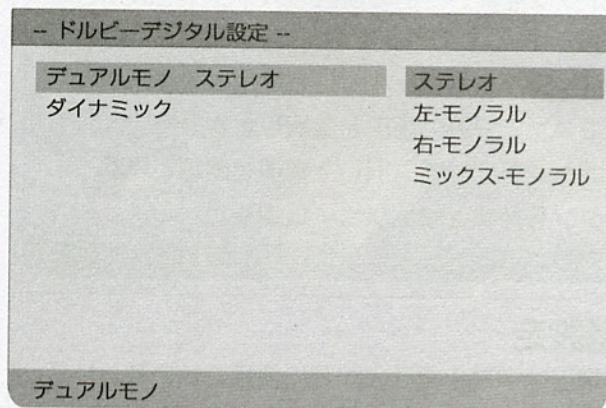
▲▼ボタンで好みのモードを選択します。

決定ボタンを押して選択した事項を確定します。

◀**ボタン**を押すと設定が終了します。

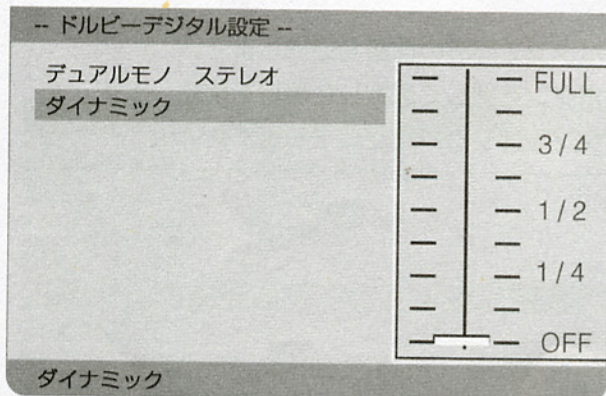
■ドルビー・サラウンド設定ページ

ドルビーデジタル音声において、ダイナミックレンジを圧縮することで、大きな音と小さい音の差を小さくする機能です。ダイナミックレンジコントロールの効果が得られるのは、ダイナミックレンジコントロール対応のドルビーデジタルのソフトだけです。

この項目に含まれるサブメニューは左の図のとおりです。

-- ドルビーデジタル設定 --
デュアルモノ　ステレオ
ダイナミック
ステレオ
左-モノラル
右-モノラル
ミックス-モノラル
デュアルモノ

デュアルモノ

この項目はチャンネルの出力モードの設定に使用します。▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させます。**決定ボタン**か▶**ボタン**を押して設定に入ります。

モードにはL-モノラル、R-モノラル、混合モノラルがあります。

▲▼ボタンで好みのモードを選択します。**決定ボタン**を押して選択した事項を確定します。

◀**ボタン**を押すと設定が終了します。

ダイナミック

この項目は異なった信号圧縮効果を得るためにリニアダイナミック圧縮レートを調整するのに使用します。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させてから、**決定ボタン**か▶**ボタン**を押して設定に入ります。

▲▼ボタンで好みのレベルを選択します。

決定ボタンを押して選択した事項を確定します。

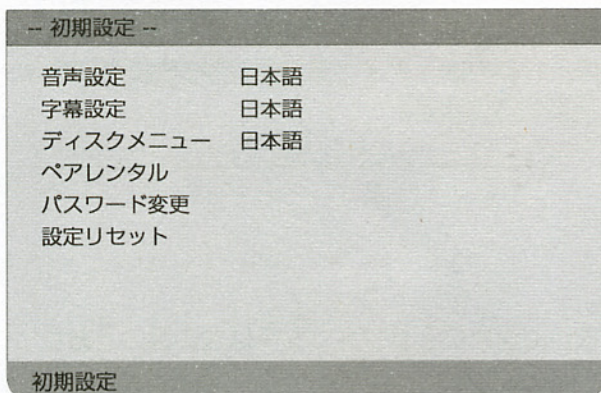
◀**ボタン**を押すと設定が終了します。

DVD プレーヤーの初期設定を変更する（続き）

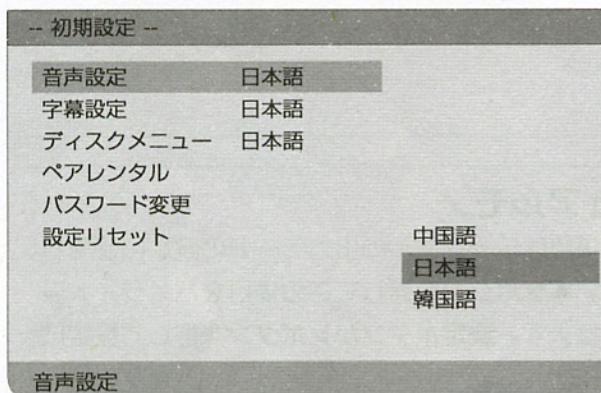
■初期設定ページ

-- 初期設定 --

音声設定	日本語
字幕設定	日本語
ディスクメニュー	日本語
ペアレンタル	
パスワード変更	
設定リセット	

初期設定

このメニューを表示させるには、ディスクの再生を完全に停止してから DVD メニューボタンを押してください。

-- 初期設定 --

音声設定	日本語	
字幕設定	日本語	
ディスクメニュー	日本語	
ペアレンタル		
パスワード変更		
設定リセット		中国語
		日本語
		韓国語

音声設定

音声設定

この項目は音声出力言語の設定に使用されます。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させます。

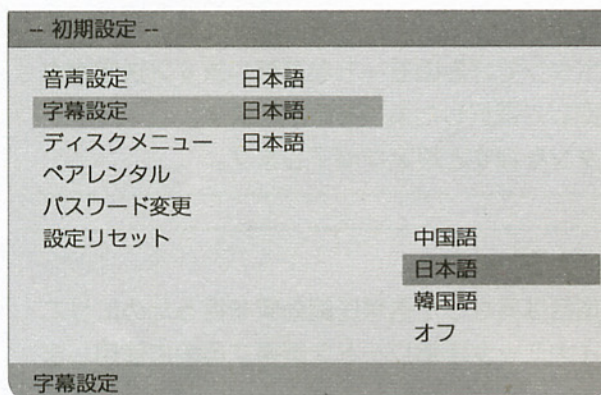
決定ボタンか▶**ボタン**を押して設定に入ります。

▲▼ボタンで好みの言語を選択します。

決定ボタンを押して選択した事項を確定します。

◀**ボタン**を押すと設定が終了します。

-- 初期設定 --

音声設定	日本語	
字幕設定	日本語	
ディスクメニュー	日本語	
ペアレンタル		
パスワード変更		
設定リセット		中国語
		日本語
		韓国語
		オフ

字幕設定

字幕設定

この項目は字幕の言語の設定に使用されます。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させてから、**決定ボタン**か▶**ボタン**を押して設定に入ります。

▲▼ボタンで好みの言語を選択します。

決定ボタンを押して選択した事項を確認します。

◀**ボタン**を押すと設定が終了します。

■初期設定ページ（続き）

ディスクメニュー

この項目はディスクメニューの言語の設定に使用されます。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させます。

決定ボタンか▶**ボタン**を押して設定に入ります。

▲▼ボタンで好みの言語を選択します。

決定ボタンを押して選択した事項を確定します。

◀**ボタン**を押すと設定が終了します。

-- 初期設定 --
音声設定　日本語
字幕設定　日本語
ディスクメニュー　日本語
ペアレンタル
パスワード変更
設定リセット
レベル1
レベル2
レベル3
レベル4
レベル5
レベル6
レベル7
レベル8（アダルト）
ペアレンタル

ペアレンタル

チャイルドロック機能つきDVDディスクは内容によって制限が異なり、また、設定方法もディスクによって異なります。ディスクによっては再生を完全にできなくすることもできます。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させます。**決定ボタン**か▶**ボタン**を押して設定に入ります。

▲▼ボタンで適当な項目を選択します。

決定ボタンを押して確定すると、パスワード入力画面に変わります。初期設定のパスワードは 3308 ですが、次の項目でお好きなパスワードに変更できます。

決定ボタンをもう一度押して選択した事項を確定し、前のメニューに戻ります。

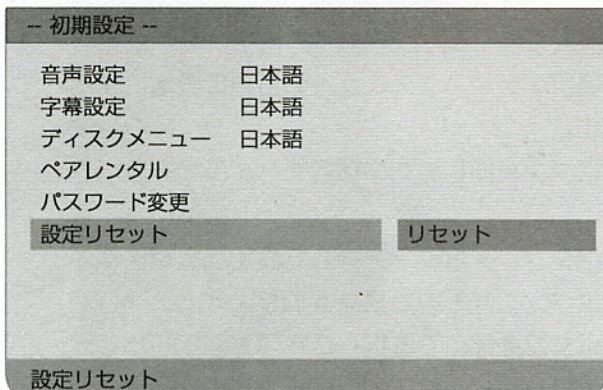
-- 初期設定 --
音声設定　日本語
字幕設定　日本語
ディスクメニュー　日本語
ペアレンタル
パスワード変更　パスワード変更
設定リセット
パスワード変更

パスワード変更

ペアレンタルコントロールはパスワードで保護されています。この項目はペアレンタルコントロール用のパスワードの変更に使用されます。初期設定のパスワードは 3308 です。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させます。**決定ボタン**か▶**ボタン**を押してアイコンを変更に移動させて、**決定ボタン**を押して変更作業に入ります。指示にしたがって新しいパスワードを入力します。

DVD プレーヤーの初期設定を変更する（続き）

■初期設定設定ページ（続き）

設定リセット

この項目は本機をリセットするのに使用されます。

▲▼ボタンを押してこの項目をハイライト表示させます。

決定ボタンか▶**ボタン**を押してアイコンをリセットの項目に移動させてから、**決定ボタン**を押してリセットをします。

これで、すべての設定が工場出荷時の状態に戻ります。

用語集

■レターボックス画面

ワイド画面 DVD の再生画面が、上下に黒い帯の入った状態で表示されることを言います。

■パンスキャン画面

ワイド画面 DVD の再生画面が、左右が切り取られた状態で表示されることを言います。

■タイトル、チャプター (DVD)

DVD は大きな部分 (タイトル) と小さな部分 (チャプター) に分割されます。それぞれの部分には番号が振られ、タイトル番号やチャプター番号と呼ばれます。

タイトル 1
チャプター 1
チャプター 2
……

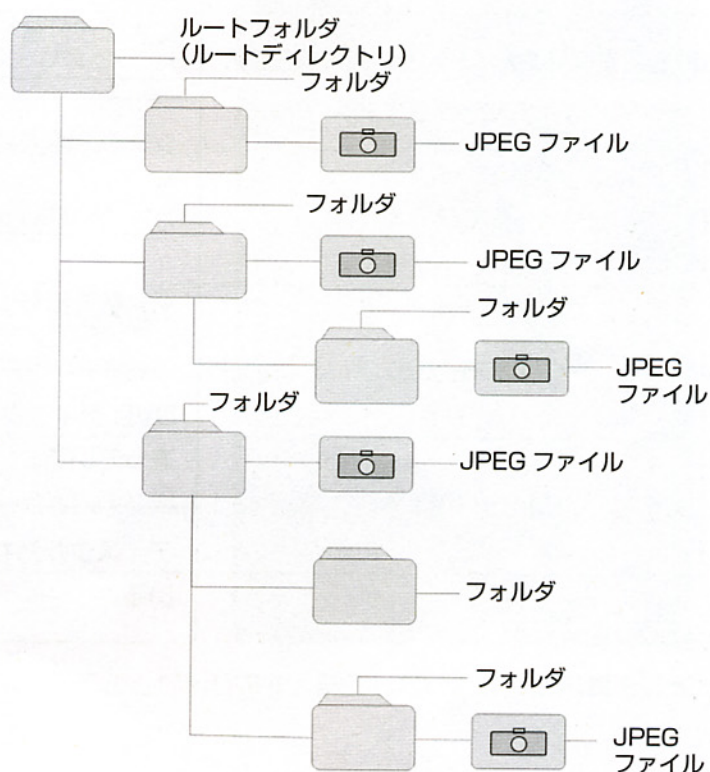
タイトル 2
チャプター 1
……

■トラック (CD)

CD はいくつかの部分 (トラック) に分割されます。それぞれの部分には番号が振られ、トラック番号と呼ばれます。

トラック 1　トラック 2　トラック 3　……

■ JPEG

JPEG は質の劣化の少ない、サイズの小さな共通の画像フォーマットです。
このフォーマットを使用すれば、何百ものファイルが 1 枚のディスクに収められます。
実際のデジタルファイルを利用するにはフィルムを使用して JPEG フォーマットで画像 CD を作成します。

問題を解決する

本機になんらかの異常を感じたら、直ちに電源を切ってください。
電源コードをはずして、煙が出ていたり温度が異常に高くなっていたりしないことを確認してください。

本機を開いたり、ご自分で修理しようとしたりしないでください。本機の内部の部品はお客様自身には修理できません。

問題	考えられる原因	考えられる解決法
DVD プレーヤーが作動しない	ディスクが入っていない。	ディスクを入れる。
	ディスクの向きが違う。	ディスクのラベルを手前向きに入れなおす。
	ディスクが汚れているか歪んでいる。	ディスクを清掃するか交換する。
	本機のリージョンコードとDVD ディスクのリージョンコードが違う。	本機のリージョンコードと DVD ディスクのリージョンコードが合致していることを確認する。
	DVD プレーヤー内部のレンズに水滴が付着している。	ディスクを取り出し、本機の電源を切った状態で 2 時間以上放置する。.
音が出ない	システムの接続が間違っている。	正しく接続しなおす。
	消音状態になっている。	消音状態を解除する。 または音量を大きくする。
	DVD ディスクの音声設定が間違っている。	DVD の音声設定をやり直す。
	ディスクが汚れているか歪んでいる。	ディスクを清掃するか交換する。

問題	考えられる原因	考えられる解決法
画像が表示されない	接続したモニタの電源が入っていないか、ビデオモードになっていない。	接続したモニタの電源を入れ、正しいビデオモードにする。
	接続が間違っている。	接続をやり直す。
	AV 出力モードになっていない。	本機左側面の AV スイッチを出力に切り換える。
映像や音声が乱れる	ディスクが汚れているか歪んでいる。	ディスクを清掃するか交換する。
リモコンが作動しない	リモコンと本機の間に何か障害物がある。	リモコンと本機の間の障害物を取り除く。
	リモコンが本機に向けられていない。	リモコンを直接本機に向ける。
	リモコンの電池が正しく入っていない。	電池を正しい極性の向きに入れなおす。
	電池の残量がないか弱い。	電池を交換する。
テレビ放送が映らない	（初めてご利用の場合）チャンネルの自動設定をしていない。	自動設定をする。
	入力が「CATV」になっている。	入力を「テレビ」に切り替える。

その他の考えられる原因：

静電気その他の外部要因によって本機の動作が異常になることがあります。解決しないときには電源を切って弊社サポート窓口にご連絡ください。

仕様

型名		DC-1000AWB	DC-1000AWW	DC-1000AWS	DC-1000AWBTD
本体・色／素材／ブランド		黒／プラスチック／byd:sign	白／プラスチック／byd:sign	シルバー／プラスチック／byd:sign	黒／プラスチック／tecHDisplay
液晶パネルサイズ		10.2V型（15：9）			
液晶性能	画面寸法	222.0×132.48mm			
	画素数	800×480			
	ドットピッチ	0.2775×0.276			
	色再現	38.4万色			
	画面輝度	350cd/㎡			
	コントラスト比	300：1			
	視野角（上下／左右）	110°／130°			
	応答速度	35 ms			
チューナー	チューナー	地上アナログ			
	受信可能チャンネル	VHF／UHF／CATV（C13-63） モノラル			
入出力端子	映像入力	アンテナ入力 VHF／UHF／CATV 75Ω 同軸×1			
		AV映像入力（RCAピン）※AV出力と兼用			
		USB			
		SDカード			
		メモリースティック			
		マルチメディアカード			
	映像出力	AV映像出力（RCAピン）※AV入力と兼用			
	音声入力	AVステレオ入力（RCAピン）※AV出力と兼用			
	音声出力	ステレオヘッドホンジャック（ミニステレオ）			
		AVステレオ出力（RCAピン）※AV入力と兼用			
赤外線リモコン＆オンスクリーンディスプレイ		○			
チルト機能		○			
スイーベル機能		―			
電源		AC 100V、50／60Hz			
消費電力		20W			
待機電力		0.3W以下			
付属品		取扱説明書、保証書、リモコン、リモコン用電池×1、AVケーブル×1、AC電源ケーブル、車載用AC電源ケーブル、バッテリー（本体に付属）			
質量（kg）スタンド含む		2.4kg			
スタンド含むテレビ寸法 幅x高さx奥行mm		268×111×249mm			

設計および仕様は予告なしに変更されることがあります。

動作確認済みメモリーカード

1. 動作検証済みのSDカード

Canon	32MB
Cadmus	256MB
KINGMAX MRB520049	256MB
Kingston	512MB
PQI DP0470061	128MB
Panasonic BQ3IC 044066	8MB
Panasonic BP3IC 004621	8MB
Panasonic BP4FC 005561	16MB
SanDiskAA05094WJ	32MB
SanDiskSDP2TM064MG	64MB
SanDiskBP4FC 004121	128MB
TDK BQ3EC 004985	64MB
TOSHIBA 0338 TA8147F	16MB
Toshiba	128MB
Transcend	1GB

2. 動作検証済みのminiSDカード(SDカードアダプタ使用時)

Kingston 0520L 352731	128MB
TOSHIBA 0520L 33900L	256MB

3. 動作検証済みのマルチメディアカード

ADDVA	1GB
KingmaxMBA510432	256MB
KingmaxMBA510433	256MB
Kingmax	64MB
PQI CP0470015	64MB
PQI	256MB
PRETEC A203 CL60051	32MB
PRETEC A204 EH00254	32MB
SanDiskR0006HF	16MB
SanDiskR0006FS	16MB
SanDiskA310EL 85847	64MB
SanDiskP41H-0516	128MB
NPLUS K8C0200511	128MB
NPLUS	256MB

4. 動作検証済みのMS(Duo/Pro DuoHAアダプター使用時)

HAGIWARA 0433S02	128MB
LEXAR 064101JBC1704	64MB
SanDiskC522T4A	16MB
SONY 0216S07	4MB
SONY F626T51	8MB
SONY E809S7A	32MB
SONY G806S7A	32MB
Sony	64MB
Sony	128MB
SonyE707U3A	128MB
SanDiskAB0411AD	64MB
SONY	256MB
SONY A424F3B	64MB
SONY F321S3B	128MB
SanDiskAK0406AF	128MB
SONY L506Z1A	256MB